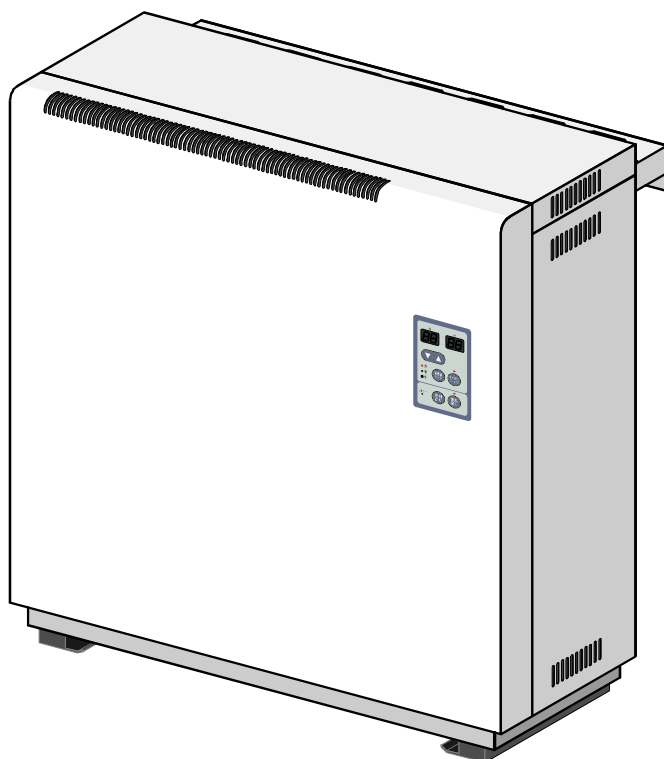


設置工事業者様
⇒お客様へ

- 設置工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。間違った工事は故障や事故の原因になります。
- 設置後は本書をお客様にお渡しください。

蓄熱式電気暖房器 アルディ

RDN40シリーズ 取扱・設置説明書



お買いあげいただいたお客様へ

このたびは弊社製品をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。

お使いになる前に、本書をよくお読みになり理解されてからご使用ください。

本書は大切に保管してください。

SNC 株式会社 **サニカ**

もくじ

お使いになる前に、この取扱・設置説明書をよく読み理解されてからご使用ください。とくに注意・警告事項は、人身事故や財物損害防止のための重要な事項が記載されているので必ずよく理解されてからご使用ください。

ご使用の前に

はじめに	2
割引制度について	2
安全にお使いいただくために	3
必ず守っていただきたいこと	4
暖房の方法と特長	5
各部のなまえ	6
操作パネルの名称と働き	7
ランプ記号の見かた	7

使い方について

使用方法	8
現在時刻のセット	8
蓄熱量の選び方(暖房のしかた)	9
蓄熱増し暖房	10
チャイルドロック	10
日常のお手入れ	11

トラブルについて

故障が発生したときには	12
こんな時には	12

設置方法

開こん	13
設置の前に	14
壁固定の仕方	15
床固定の仕方	17
組立準備	19
蓄熱ブロックの組込み	20
本体の設置	23
電源ケーブルの接続	24
配線工事後の点検	27

製品仕様

仕様	29
電気配線図	30

アフターサービスおよび保証

アフターサービスおよび保証	31
---------------	----

ご使用の前に

はじめに

この説明書は、蓄熱式電気暖房器“アルディ”をご使用いただくためのガイドブックです。アルディを初めてお使いになる方はもちろん、すでにお使いいただいている方にも知識や経験を再確認する上で、お役に立つものと考えております。

この説明書をお読みになり、内容をよく理解された上で本製品をご使用くださるようお願いいたします。また、この説明書は、本製品をご使用になる近くのきめられた場所に置いて、いつでもご覧になれるようにし、本製品をご使用になるようお願いいたします。

アルディの設計内容に関する研究・改良の結果、この説明書の内容に、お買い上げの製品と詳細において異なる場合があります。お買い上げの製品または、この説明書の内容につきましてご質問がありましたら弊社までお問い合わせください。

割引制度について

本製品は「通電制御型夜間蓄熱式機器割引」に対応しております。最寄りの電力会社にお届けいただき、手続きを行ってください。

お届けがない場合には、割引が適用されないことがあります。割引制度の有無および割引率は各電力会社により異なりますのでご注意ください。

また暖房シーズンに入る前や長時間停電直後は、本書 P. 8 の説明にしたがって必ず時刻を合わせてください。

通電制御型夜間蓄熱式機器割引とは

契約機器の電気容量に応じて、一定の金額が毎月割引されます。アルディを利用しない夏期でも毎月割引されます。割引は下記の電力会社で認定されています。

— 認定電力会社 —

北海道電力、東北電力、東京電力
中部電力、北陸電力、関西電力
中国電力、四国電力

ご使用前に

安全にお使いいただくために

この説明書および本製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



感電注意

△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



分解禁止

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



プラグをコンセントから抜く

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

ご使用前に

必ず守っていただきたいこと

警告



分解禁止

外装パネルは、絶対にはずさないでください。内部に触ると感電する恐れがあります。



接触禁止

暖房器表面や放熱口は、高温になりますので触らないでください。やけどする恐れがあります。特にお子さまを暖房器に近づけないでください。



禁止

危険物（ガソリン・シンナー・スプレー缶など）を暖房器の周囲や、温風のあたるところに絶対に置かないでください。爆発や火災の危険があります。



禁止

地震のときは決して暖房器の周囲に近づかないでください。万が一転倒した場合、けがをする恐れがあります。



禁止

洗濯物や布団などの可燃物を暖房器の上に乗せたり、掛けたりしないでください。燃えやすい物を近づけたり、そばで使用したり、しないでください。火災や変色の原因になります。



禁止

暖房器の上に物を（かびん・洗濯物など）を絶対にのせないでください。火災や感電、故障の原因になります。

注意



禁止

200V 電源ケーブル・100V 電源コードの上に重い物を絶対にのせないでください。火災や感電の原因になり危険です。



禁止

暖房器内部に異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因になります。



プラグをコンセントから抜く

長期間ご使用にならない時は、必ず 100V 電源プラグをコンセントから抜いて、配電盤の 200V 電源（ブレーカー）を切ってください。



プラグをコンセントから抜く

万が一異常を感じた場合は、電源（100V、200V）を切ってください。また、すみやかに販売店、または工事店にご連絡ください。



注意



プラグをコンセントから抜く

万が一転倒した場合、転倒センサーの作動により電源が遮断されますが念のためにお手を触れずに電源をお切りください。100V 電源プラグ、および配電盤の 200V 電源（ブレーカー）を切ってください。また、すみやかに販売店、または工事店にご連絡ください。

ご使用の前に

暖房の方法と特長

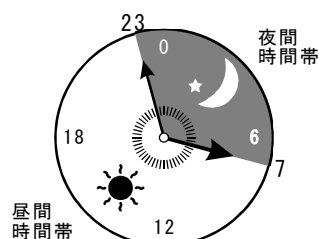
各電力会社では、夜間の電力使用量を増やし電力負荷の平準化を図るために夜間時間帯に供給する電力の低価格化を実施しています。

夜間時間帯とは

アルディは、割安な夜間時間帯の電力を利用して、蓄熱ブロックにたっぷり熱を蓄え、昼間必要に応じてこの熱を少しずつ取り出して効率よく暖房する、経済性と省力化を考えた蓄熱式電気暖房器です。

暖房器表面からの自然放熱（輻射熱）により、夜間や朝早く起きたとき、また外出から戻ったときも室温をある程度維持しているため、とても心地よい暖房感が得られます。

夜間時間帯（8時間型）



深夜 11 時から翌朝 7 時までの 8 時間が夜間時間帯です。

アルディの特長

5つの 特長

Five splendid merits

陽だまりのような心地よさ

快適性

蓄えた熱が輻射熱となって部屋全体をゆっくりと暖房します。体にやさしい陽だまりのような自然な暖かさです。

クリーンで手間要らず

安全性

火気を使わないうえ、万全の防火対策を施しています。また燃料を補給する必要もなく、不完全燃焼による有毒ガスの発生もありません。

※S-JQA安全認証取得。

うれしい

経済性

昼間の電気料金よりも割安な夜間の電気を利用します。マイコン制御で朝7時に蓄熱が終わるよう節電通電を行い電気代のムダをなくします。

丈夫で長持ち

優れた耐久性

燃焼式暖房器に比べ構造が簡単で高い耐久性があります。

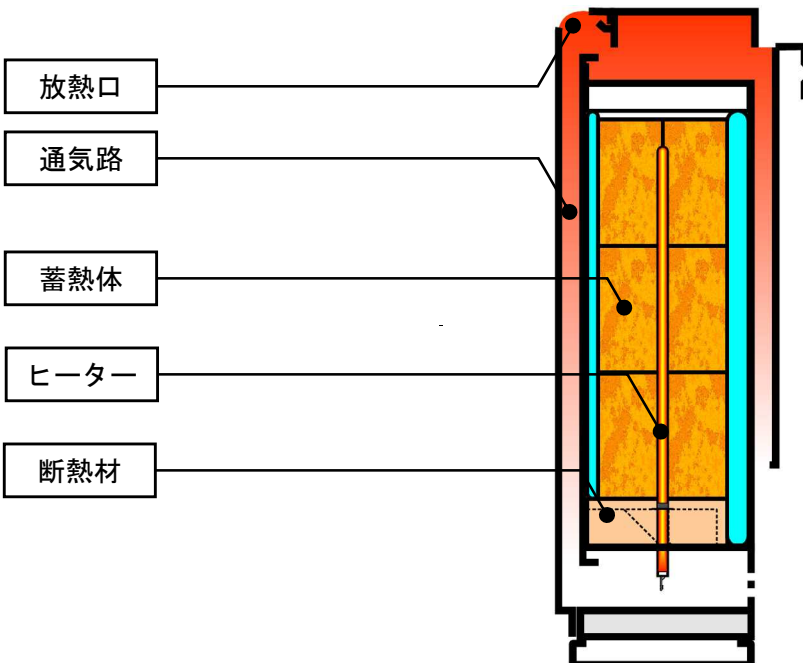
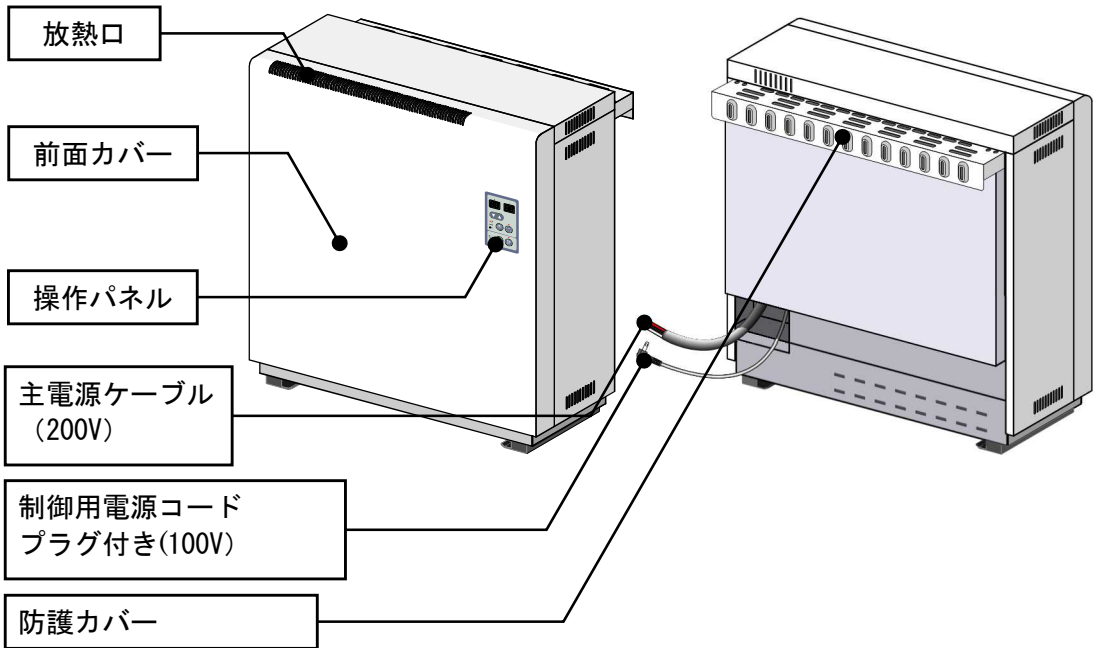
見やすい表示で

簡単操作

日本語表示の前面操作パネルでどなたにも簡単にお使いいただけます。チャイルドロックや蓄熱増しもワンタッチ。万一停電した場合でも設定を記憶しているため安心です。

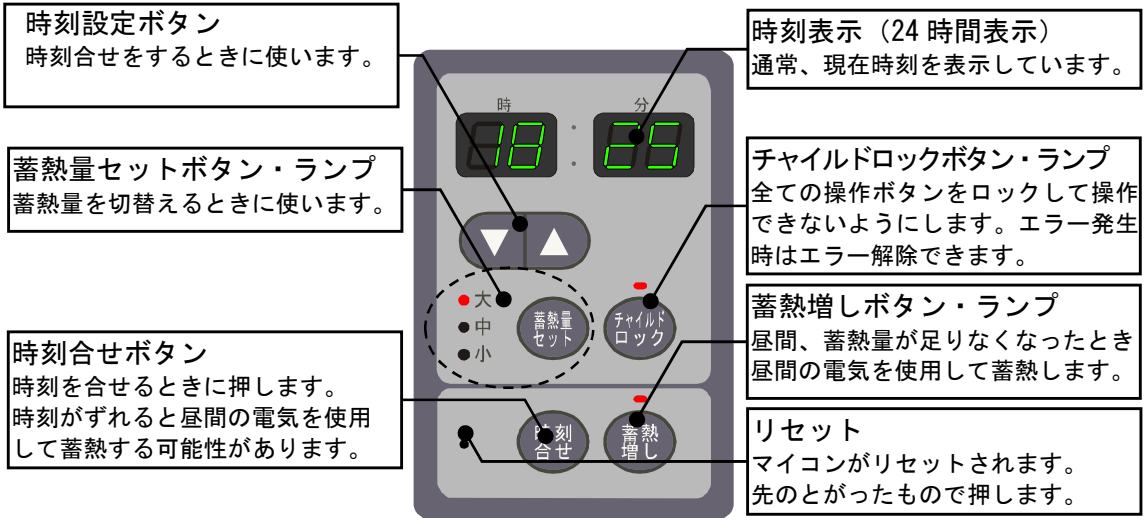
ご使用前に

各部のなまえ





ご使用前に


操作パネルの名称と働き



ランプ記号の見かた

ランプ記号の意味は次のとおりです。

 や  は点灯

 や  は消灯

ポイント

操作パネルランプの明るさについて

操作パネルの各ランプは、操作しない状態が 30 分続くと自動的に明るさが落ちます。

ボタン操作をすると再び明るくなります。


使い方について

使用方法



- (1) 電源は、蓄熱用電源（200V）と制御用電源（100V）の2系統を給電します。
- (2) 200Vの電源ブレーカーを入れます。
- (3) 暖房器の制御用電源プラグを室内の100Vコンセントに差し込みます。
- (4) 暖房器の時計を現在時刻にセットします。
- (5) 蓄熱量を設定します。
- (6) 夜間時間帯になると自動で蓄熱、暖房します。

現在時刻のセット


現在時刻のセットはシーズンの初めなどに、時刻が合っていない場合に行います。

- (1)  を押すとデジタル表示が



- (2) 時刻を進めるときは  を
時刻を遅らせるときは  を
押します。

- (3) 現在の時刻に合わせてください。

- (4) 再度  を押すと時刻が確定します。

ポイント


時刻は24時間表示です

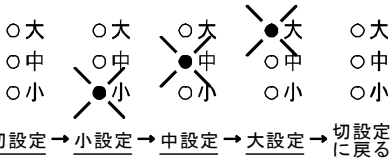
⚠ 注意

時刻が合っていないと昼間時間帯の料金が割高な電気を、使用する可能性があります

使い方について

蓄熱量の選び方（暖房のしかた）

(1)  を押すたびに、



と切り替わりますので、いずれかを選択します。

(2) 夜間時間帯になると設定した蓄熱量まで自動で蓄熱します。機器内部に蓄えられた“熱”によりアルディがあたたかくなります。

ポイント

- 長期の留守（1週間以上）の場合は切設定にして蓄熱を停止させた方が経済的です。
- 短期外泊（2～3日）の時などは室内のベース温度を保つために蓄熱を継続することをおすすめします。
- 初めて使用する場合や長期間運転を停止した後で再び使用する場合には、初日は小設定にします。これは蓄熱ブロックなどの内部の湿気を徐々に取り除くための操作です。

蓄熱量設定の例

大設定
寒い毎日が続く頃

中設定
寒さが少し和らいだ頃

小設定
秋口、春先など

切設定
シーズンオフ


使い方について


蓄熱増し暖房


蓄熱増しとは

- ①急な冷え込みなどで蓄熱量が不足したとき、昼間の電気を使って蓄熱量を増やせます。
- ②昼間時間帯（7時～23時）は、蓄熱増し暖房ができます。
- ③夜間時間帯（23時～翌7時）は、蓄熱増し暖房ができません。
- ④蓄熱増し暖房が3時間を越えると終了音が鳴り自動的に蓄熱が止まります。
- ⑤セットした蓄熱量に達すると自動的に蓄熱が止まります。
- ⑥お客さまの電力契約、配線の状況などにより、電源が24時間供給されていない場合は、蓄熱増し暖房はできません。
- ⑦割高な昼間の電気を使用します。使いすぎには十分ご注意ください。

(1) 蓄熱増しによる暖房を行うには昼間時

間帯に  ボタンを押します。

(2)  のようにランプが点灯し蓄熱を開始します。



(3) 蓄熱が完了しますと  のようにランプが消灯します。


ポイント

- 熱増し暖房を3時間以上行いたいときは、蓄熱増しが終了した後、もう一度操作を行ってください。
- お客さまの電力契約、配線の状況などにより、電源が24時間供給されていない場合には、蓄熱増し暖房はできません。詳しくは販売店にご相談ください。
- 設定温度に達していると蓄熱増しはできません。

チャイルドロック

小さいお子様がいるご家庭や学校などの公共施設でご使用される場合は、下記の操作によりボタン操作をロックすることができます。

(1)  ボタンを約3秒間押し、確認音が鳴り  のようにランプが点灯しボタン操作をロックします。

(2) チャイルドロックを解除するときは、 ボタンを約3秒間押しします。

使い方について

日常のお手入れ

- (1) 本体の汚れを拭き取ってください。
汚れがひどい場合は、蓄熱量セットを「切」にして、本体表面が冷えてから、中性洗剤を使って拭き取ってください。
ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。
- (2) ほこりを取り除いてください。
暖房器が冷えたのを確認して、電源(100V、200V)を必ず切ってください。
掃除機などで暖房器本体と壁の間のごみ・ほこりを取り除いてください。
掃除が終わったら電源を入れてください。

注意



感電注意

作業を行う前に・・・
必ず 100V 電源プラグを抜き、
200V のブレーカーを切ってください。




高温注意

暖房器が冷えたのを確認して
から作業を行ってください。

トラブルについて

故障が発生したときには・・・

故障をお知らせするエラー音が鳴ります。 を押すと解除します。(P.7)

下記の「こんなときには」を参考に原因を取り除いてください。

万が一改善されない場合は販売店または弊社までご連絡お願いいたします。

こんなときには

状況	予想される原因	処置
表示しない	100V 電源が停電、又はコンセントが外れてる	100V 電源・コンセントを確認してください。
	マイコンが暴走してる	リセットを押してください。(P.7)
蓄熱しない 蓄熱が足りない	蓄熱量セットが「切」になってる	蓄熱量を設定してください。(P.9)
	深夜電力の停電	電力会社へご連絡ください。
	100V 電源が停電、又はコンセントが外れてる	100V 電源・コンセントを確認してください。
においがする	初めて使った	初めて蓄熱したときは、2～3日においがする場合がありますが異常ではありません。
「E000」 表示	ディップスイッチ設定エラー	取扱店にご連絡願います。
「E001」 「E003」 表示	本体上に物が載ってる	制御部の温度が上がっています。ごみや物を除去又は壁との距離を開けてください。チャイルドロックボタンを押すとエラーから復帰します。(P.7)
	後壁又は上壁の隙間が足りない	
「E006」 表示	本体が転倒した	転倒を検出しました。チャイルドロックボタンを押すとエラーから復帰します。(P.7) 転倒した場合、取扱店にご連絡ください。
	地震などで振動した	
「E007」 表示	200V 電源が切れている	200V 電源ブレーカーを確認してください。チャイルドロックボタンを押すとエラーから復帰します。(P.7) 使用しない時は蓄熱量を切にしてください。解決しない場合は取扱店にご連絡ください。
	シーズンオフの操作	
「E008」 表示	異常過熱状態	すぐに配電盤の 200V ブレーカーをお切りになり、取扱店にご連絡ください。

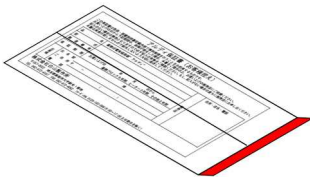
設置方法

開こん

下記の付属品が入っています。内容をご確認ください。

付属品

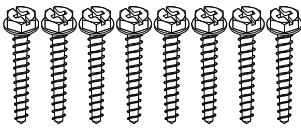
保証書 1枚



取扱・設置説明書 1冊

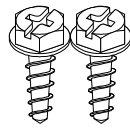


壁固定ネジ 8個



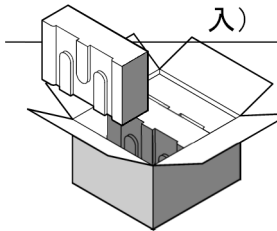
±六角座付
タッピンネジ 4×50L

床固定ネジ 2個



±六角座付
タッピンネジ 6×25L

蓄熱ブロック (1箱3個)



0840型 2箱
1540型 4箱
2240型 6箱
3040型 8箱
※別梱包品

⚠ 注意



注意

保証書は箱に添付してあります。
大切に保管してください。

蓄熱ブロックは別梱包品です。



重量物注意

蓄熱ブロックは重量物ですので
注意してください。

設置方法

設置の前に

⚠ 警告



注意

壁固定は必ず実施してください。地震の際、転倒する場合があります。



注意

壁固定個所の補強工事（壁面）が必要です。
壁固定金具の効果を十分に発揮させるためには壁面の胴縁の厚みが 30mm 以上、胴縁への木ネジのねじ込み長さが 20mm 以上必要ですので木ネジ長さは「壁面のボードの厚さ+20mm 以上」（添付壁固定ネジサイズ 4×50^L）を用いてください。

⚠ 注意



注意

床の強度を確認してください。故障の原因、本体や床変形の原因になります。また、じゅうたんや畳、波打った床などでは厚さ 10mm 以上の敷板を敷いてください。



注意

カーテンや燃えやすい物のそばなどには設置しないでください。火災や変色の原因になります。



注意

2 台以上設置するときは、間隔を 1m 以上開けてください。故障の原因になります。

⚠ 注意



破裂注意

ガソリン・灯油・シンナー・ベンジンなどの揮発油を取り扱う場所には設置しないでください。火災や爆発の原因になります。



感電注意

アルディは居室の暖房用として作られた物です。乾燥室、温室、風呂場など特殊な場所に設置しないでください。故障、感電の原因になります。



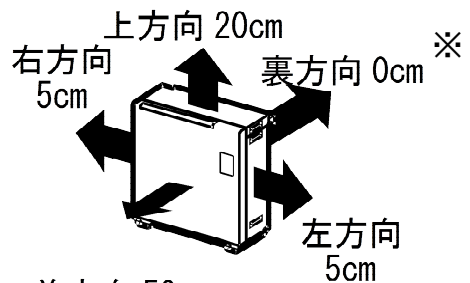
注意

特殊な環境には設置しないでください。温泉、塩害、大気汚染による腐食の恐れがあるところ、化学薬品を使用する場所は故障の原因になります。



注意

下図の寸法の空間がない場所に設置しないでください。火災、故障の原因になります。



前方向 50cm
※裏方向は防護カバーが壁面に接地する状態で十分な離隔距離が保持できます。

設置方法

壁固定の仕方

⚠ 注意



注意

添付の壁固定ネジはすべて使用してください。また、固定箇所は出来るだけ均等にしてください。固定箇所が偏ると十分な耐震性能を得られません。

⚠ 注意



注意

砂壁など特殊な壁に固定する場合、壁材が剥れる可能性があります。あて板などをしてから固定してください。

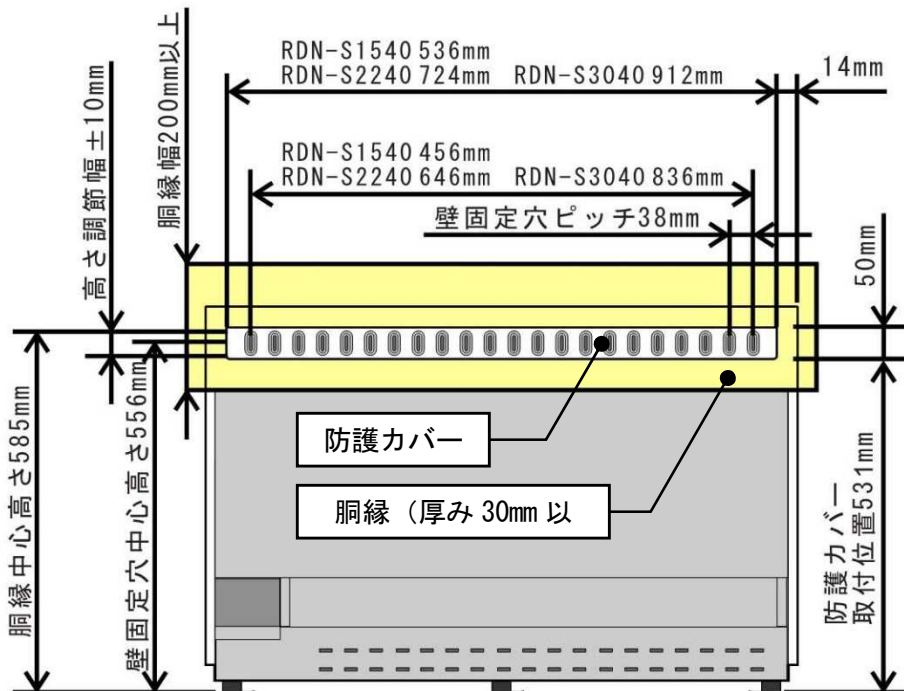


注意

既築の住宅に設置される場合など、下地（胴縁）補強ができない場合は、上図寸法ではなく間柱のある位置でネジ止めしてください。

- (1) 壁固定を行うために防護カバーを壁面に取付けます。下図で取付け位置を確認してください。

※胴縁寸法は「蓄熱式電気暖房器の耐震設計指針」の推奨構造によるものです。

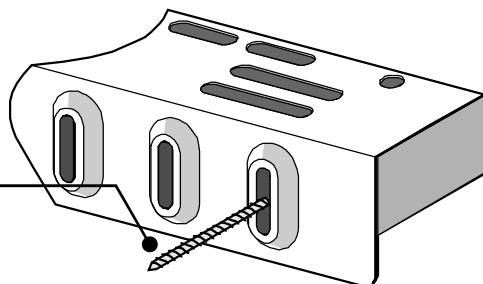


設置方法

壁固定の仕方

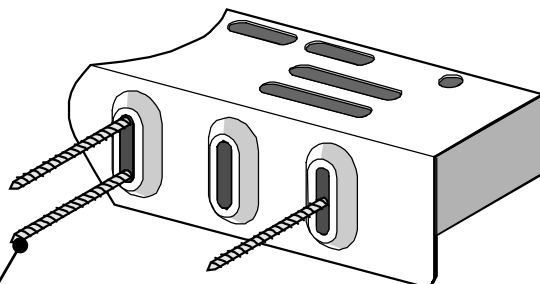
- (2) はじめに防護カバーの取付け高さを調節できるように左右両端の壁固定穴の中心に壁固定ネジを留めます。

壁固定穴の中心に壁固定ネジを留めます



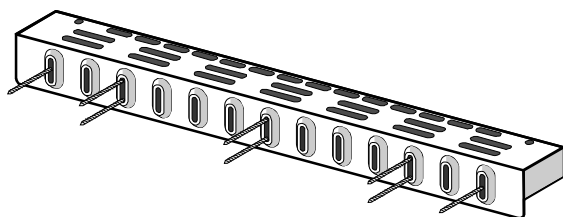
- (3) 防護カバーと本体の取付け位置を確認し、防護カバーの取付け位置を微調整します。防護カバーの取付け位置が決まりましたら、壁固定穴一箇所につき壁固定ネジ2本、上下に留めてください。

壁固定穴の上下に壁固定ネジを留めます



- (4) 添付してある壁固定ネジは全て（全8箇所）使用してください。また固定箇所は出来るだけ均等にしてください。固定箇所が偏ると十分な耐震性能を得られません。

8箇所均等に固定します。
図は固定例です。

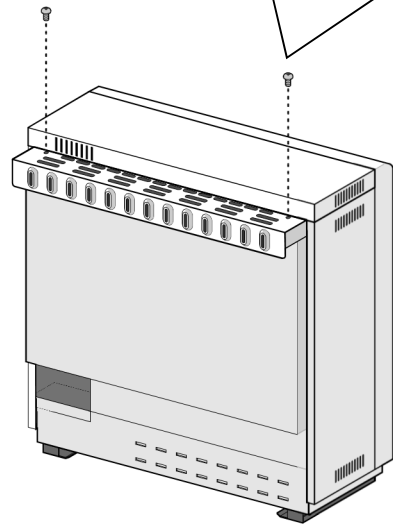
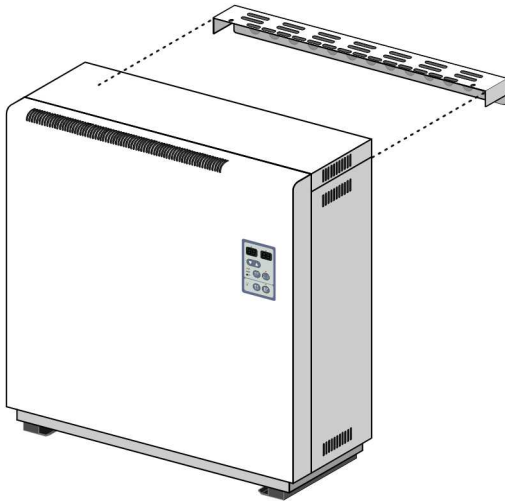


設置方法

壁固定の仕方

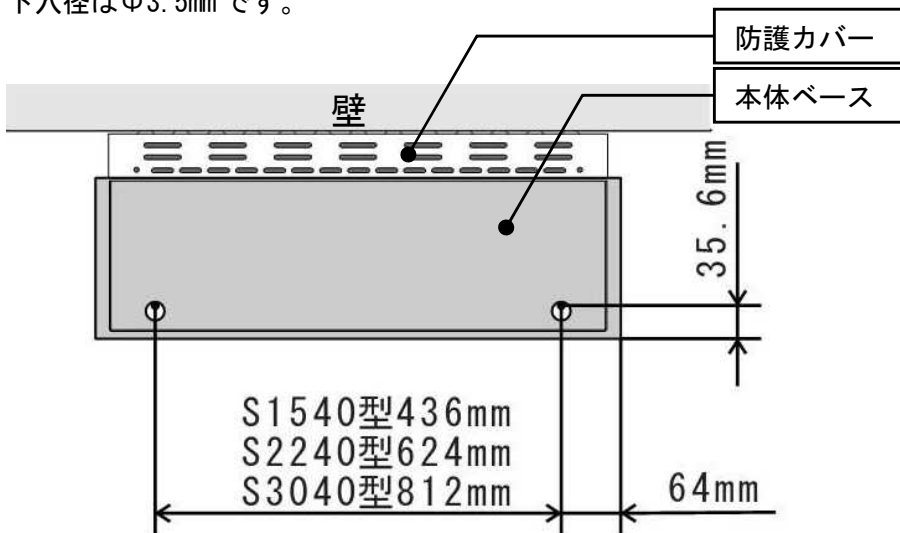
- (5) 壁に取付けた防護カバーと筐体の位置を合わせ、ネジで固定します。

固定ネジ(十字穴付トラスタッピンネジ 4×8L) 2箇所(2240、3040型は3箇所)固定します



床固定の仕方

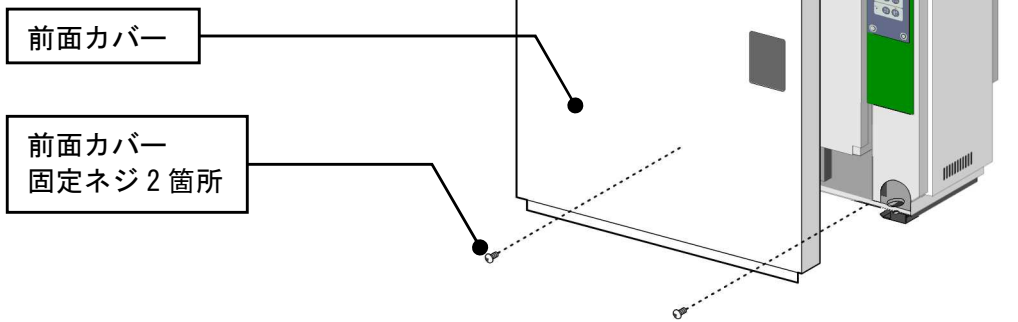
- (1) 設置位置が決まりましたら、添付品の床固定ネジ(±六角座付タッピンネジ 6×25L)で脚を床に固定します。はじめに下図の寸法で下穴をあけます。床にあける下穴径はΦ3.5mmです。



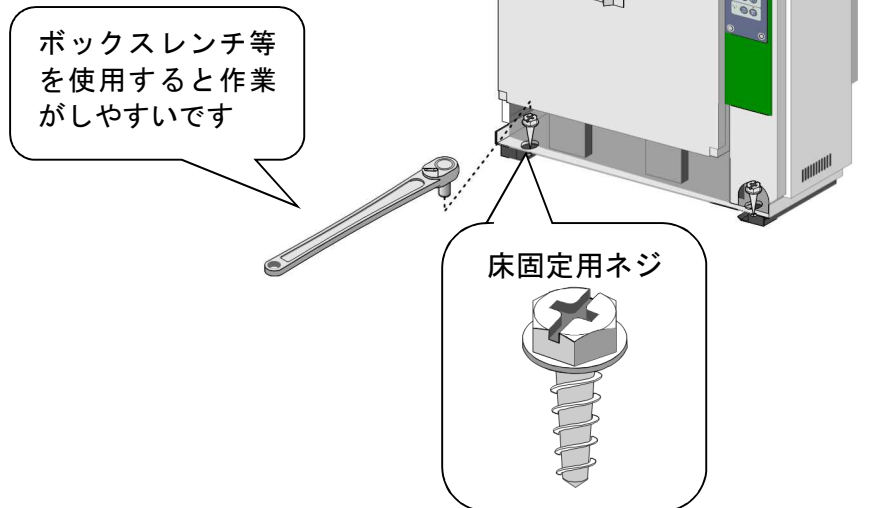
設置方法

床固定の仕方

- (2) 前面カバーを外してください。下部のネジ2本を外し、上に持ち上げるようにして外してください。床固定用ネジ取付け穴はアルミテープでふさいでありますので、剥がしてください。



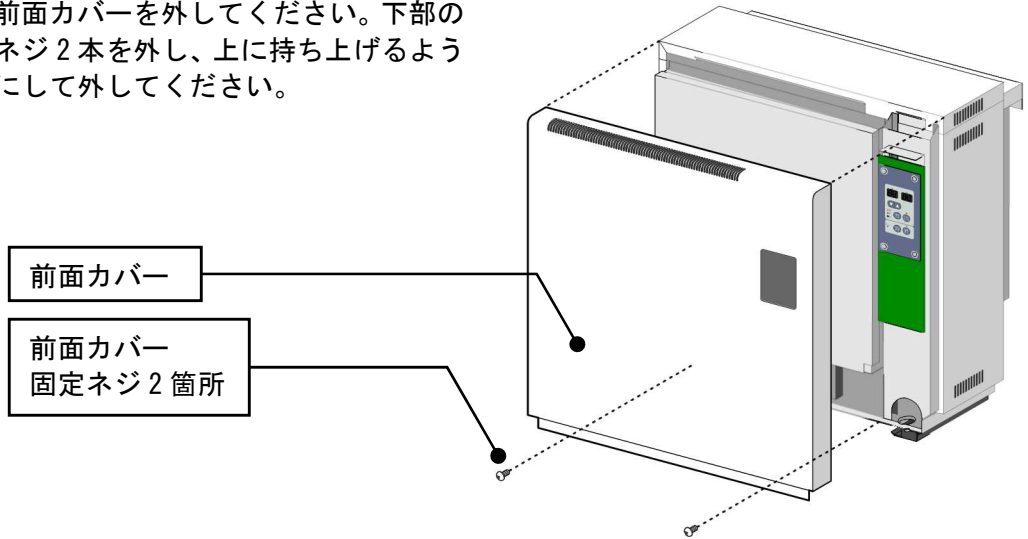
- (3) 添付品の土六角座付タッピンネジサイズ 6×25Lでアルディを床に固定します。ボックスレンチ等を使用すると作業がしやすいです。



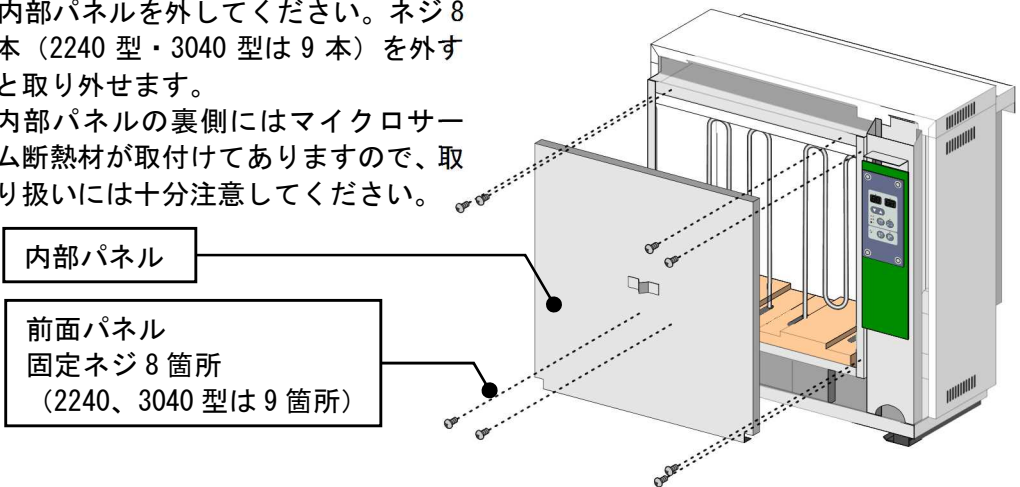
設置方法

組立準備

- (1) 前面カバーを外してください。下部のネジ2本を外し、上に持ち上げるようにして外してください。



- (2) 内部パネルを外してください。ネジ8本（2240型・3040型は9本）を外すと取り外せます。
内部パネルの裏側にはマイクロサーム断熱材が取付けてありますので、取り扱いには十分注意してください。



⚠ 注意



注意

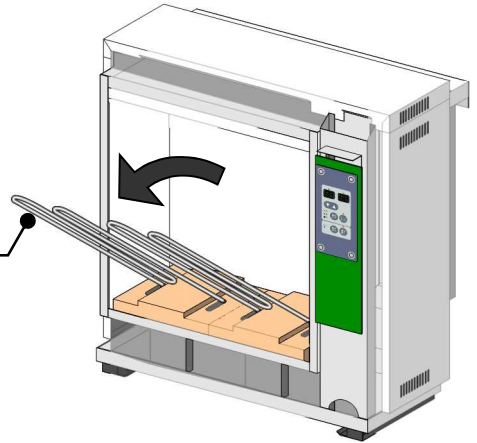
マイクロサーム断熱材は破損しやすいので取り扱いに注意してください。破損すると内部の素材が粉末状になり、断熱性能を損ないます。破損したマイクロサーム断熱材は絶対に使用しないでください。熱もれしてやけどや火災の原因となります。また、取付け後は隙間が無いが、装填状況を十分確認してください。

設置方法

蓄熱ブロックの組み込み

- (1) ヒーターを手前に倒してください。
ヒーターを軽く上に引きながら前方に倒してください。ヒーターは端子部でハーネスと接続されていますので強く引っ張らないでください。

ヒーター
手前に倒してください



- (2) 奥側の蓄熱ブロックを組み込みます。

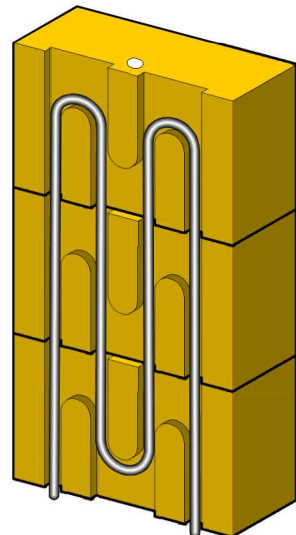
⚠ 注意



注意

断熱材を破損しないように慎重に組み込んでください。
万一断熱材が破損した場合、熱もれしてやけどや火災の原因となります。
蓄熱ブロックにはヒーター保持用の溝が付いています。溝がある面をヒーター側に向けて組み込んでください。くみ間違えると、熱もれしてやけどや火災の原因となります。

右図のような向きで、蓄熱ブロックを組み込みます。

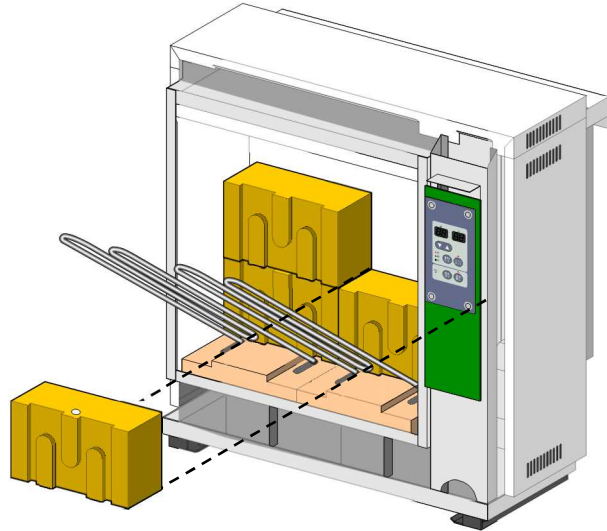


設置方法

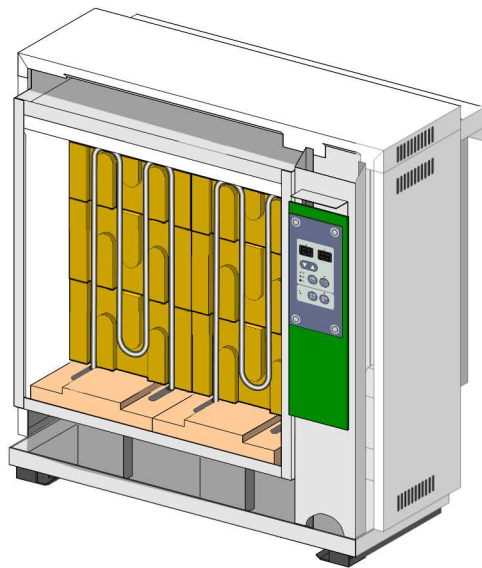
蓄熱ブロックの組込み

奥側から先に組み込んでください。

2240 型、3040 型は両脇から先に組み込み、中央のブロックを最後に組み込むと簡単に作業できます。



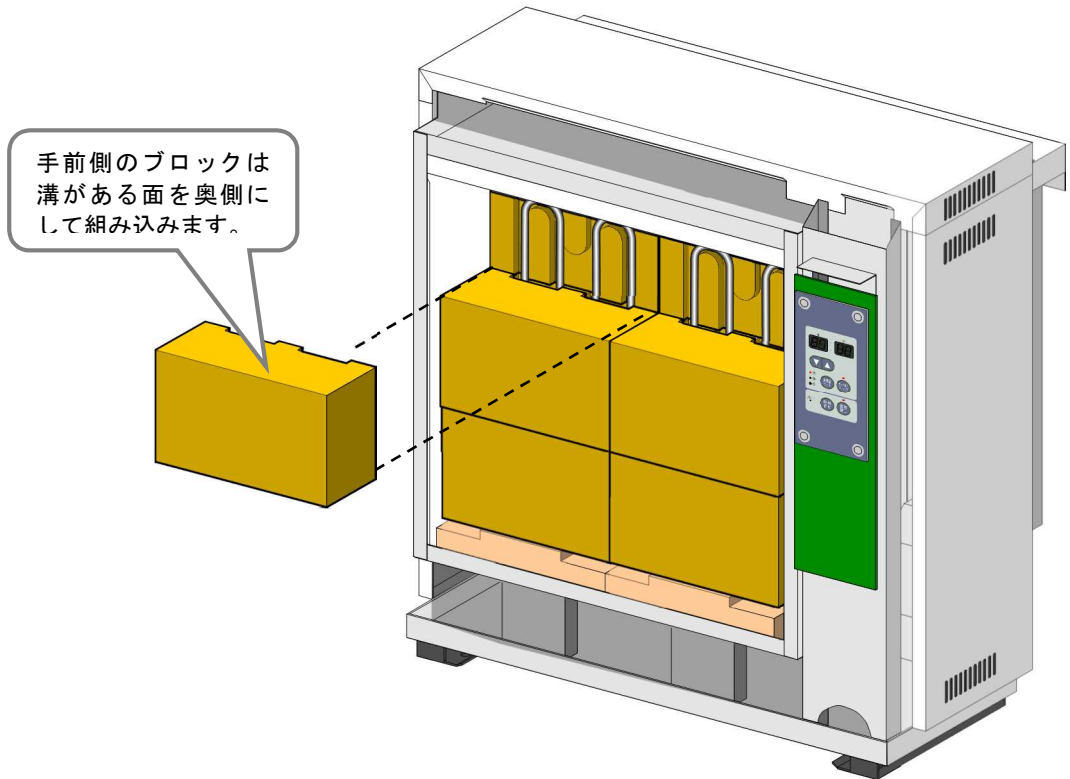
ヒーターを元の位置に戻してください。手前に倒したときと逆の手順でヒーターを戻します。また、蓄熱ブロックの凸がヒーターに沿うように正しく組み込まれていることを確認してください。



設置方法

蓄熱ブロックの組み込み

- (3) 手前側の蓄熱ブロックを組み込みます。
蓄熱ブロックの使用する数は下表の通りです。

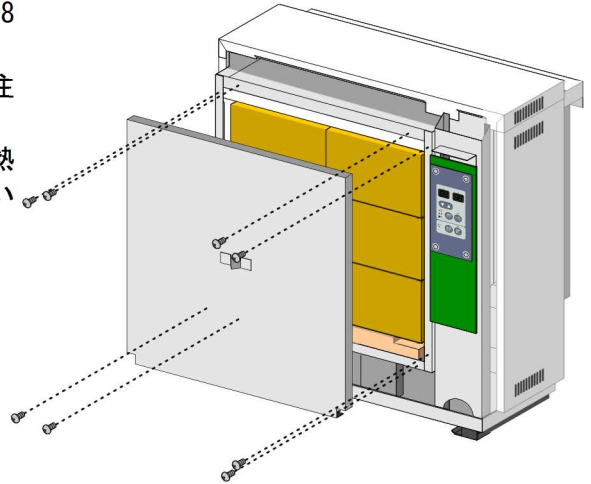


型式	1540 型	2240 型	3040 型
数量	12 個 (4 箱)	18 個 (6 箱)	24 個 (8 箱)

設置方法

本体の設置

- (1) 内部パネルを取り付けます。ネジは8箇所(2240型、3040型はネジ9箇所)ありますので、留め忘れには十分注意してください。
内部パネルにはマイクロサーム断熱材が取付けてありますので取り扱いには十分注意してください。



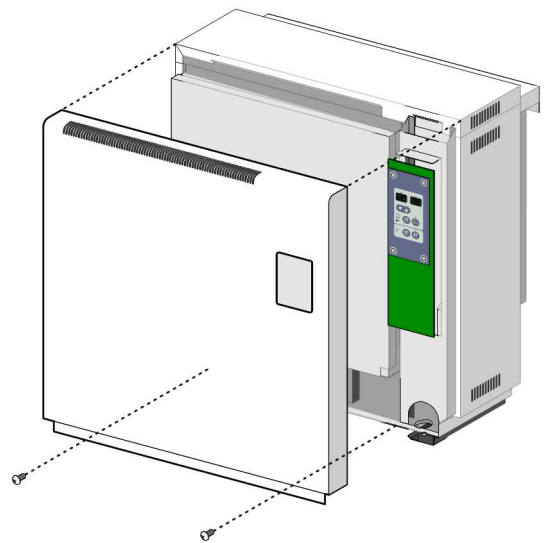
⚠ 注意



注意

断熱材を破損しないように慎重に組み込んでください。
万一断熱材が破損した場合、熱もれしてやけどや火災の原因となります。
内部パネルの固定ネジは、しっかりと取り付けてください。ネジが浮いていますと、熱もれしてやけどや火災の原因となります

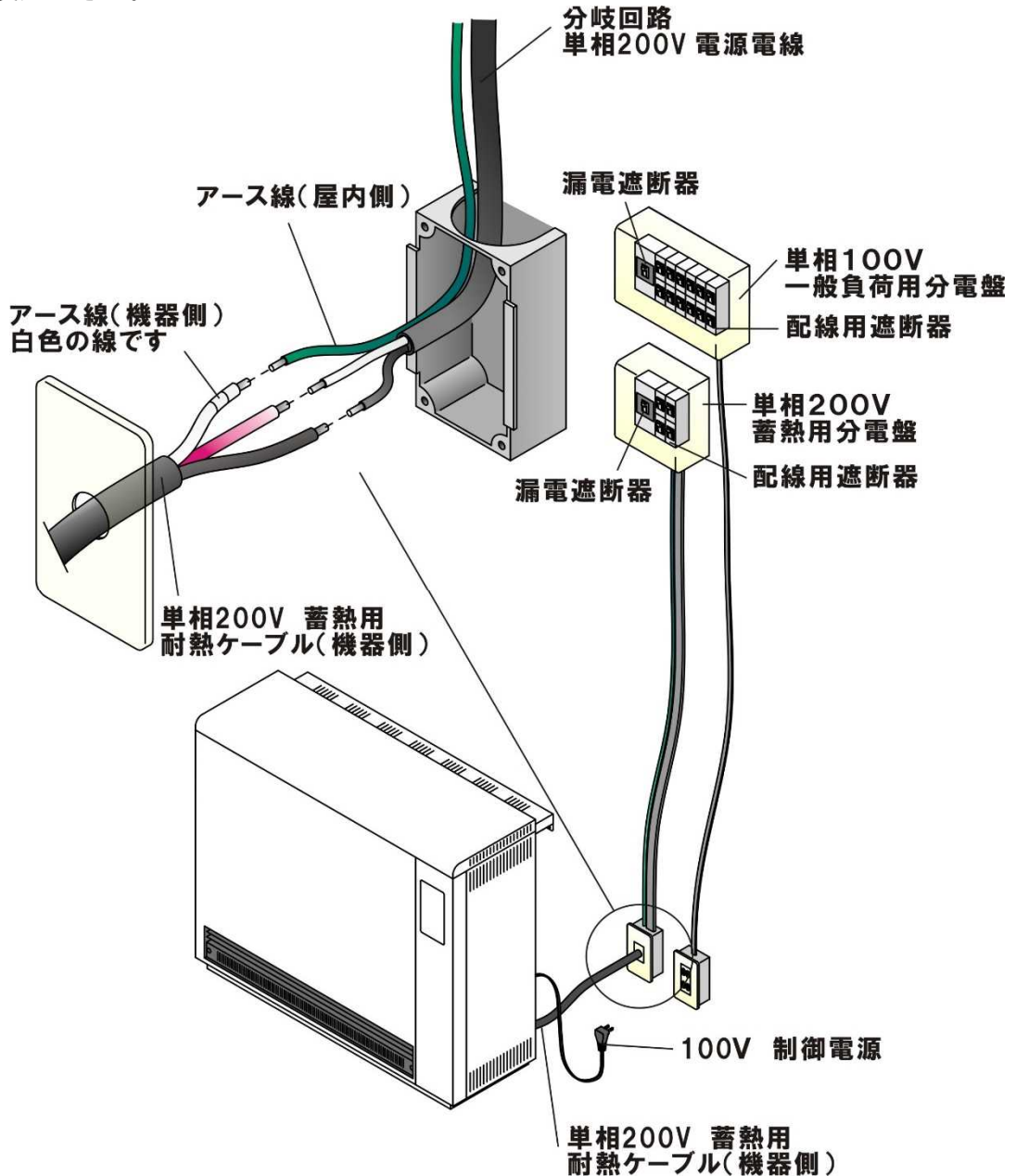
- (2) 前面カバーを取り付けてください。外したときと逆の手順で前面パネルを取り付けてください。



設置方法

電源ケーブルの接続

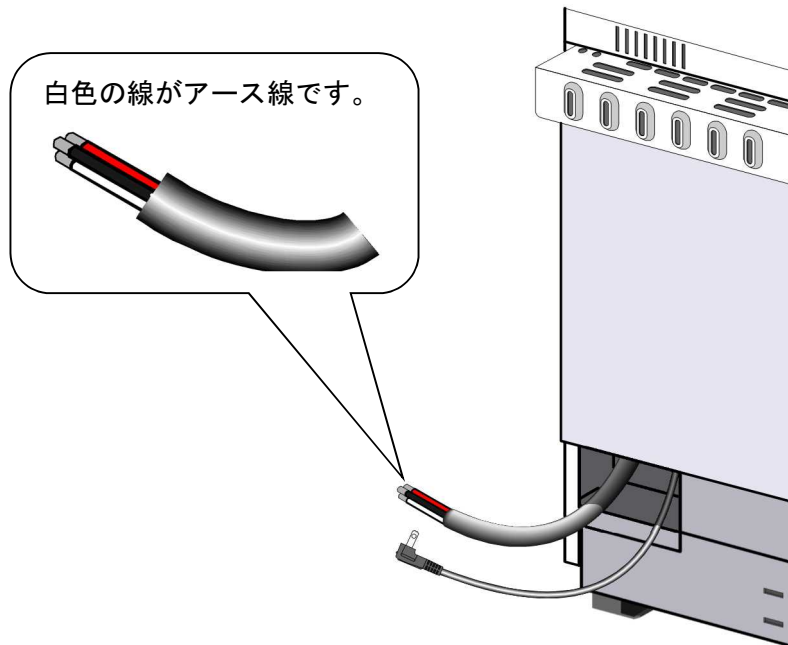
注 意 機器側と屋内側の電源ケーブル接続は、適切な空間がある樹脂製BOXをご使用下さい。



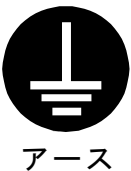
設置方法

電源ケーブルの接続

- (1) 200V 電源ケーブルを接続します。
線はすべて直結してください。白色の線がアース線です。



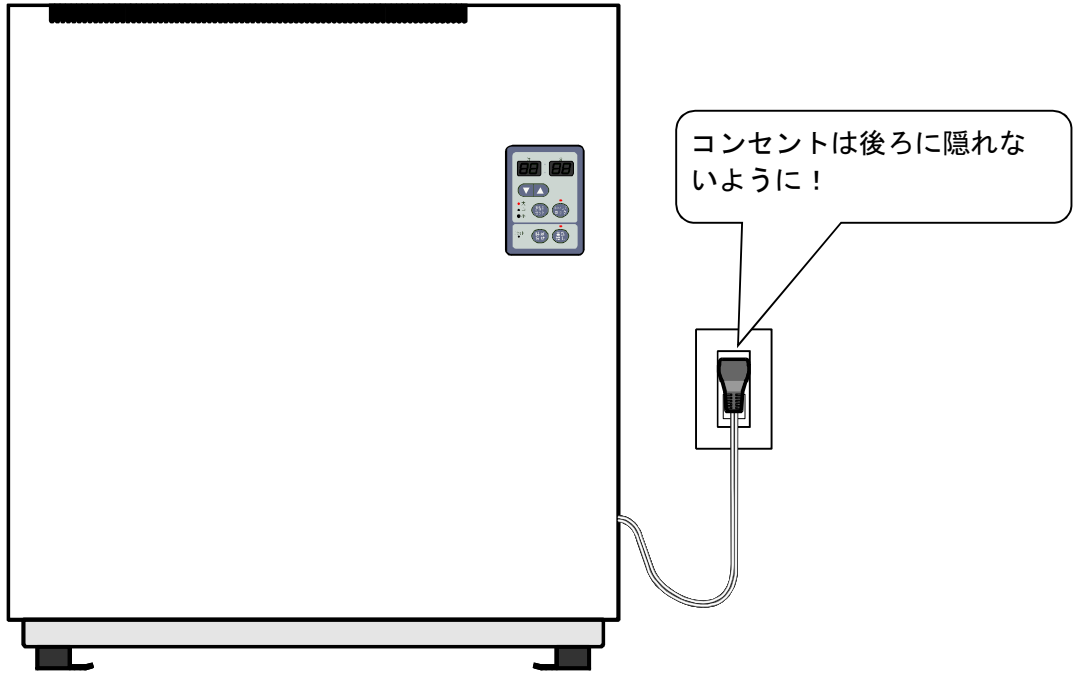
⚠ 注意



- ①配線工事は内線規定 (JEAC 8001) の「深夜電力機器の施設」にしたがって行ってください。
- ②接地線は、D種接地工事を行ってください。接地線の太さは直径1.6mm以上、または 2mm^2 以上の銅線をお使いください。

設置方法

電源ケーブルの接続



⚠ 注意



注意

- ①設置後は本体の移動が困難になりますので、お客様が清掃したり、夏季などの使用されない時に電源を切れるよう、電源プラグは図のとおり本体後ろに隠れないようにしてください。
- ②200V と 100V の接続を間違えた状態で通電すると、制御基板が破損しますので十分注意してください。

設置後の点検

配線工事後の点検

(1) 絶縁測定

暖房器本体の 200V ケーブルとアース間を絶縁計で測定し、絶縁抵抗値が $0.2\text{M}\Omega$ 以上あることを確認します。 $0.2\text{M}\Omega$ 以下まで低下している場合十分に乾燥させてください。

設置直後や暖房シーズン初めなど長期間休止した後は断熱材などが湿気を帯びて絶縁抵抗値が低下している場合がありますが、1 度通電すると乾燥して回復します。

⚠ 注意



感電注意

①100V、200V 電源は必ず切ってから作業してください。感電の原因となります。



注意

②絶縁計がプリント基板などの回路に触れると電子機器を壊す可能性がありますので十分に注意してください。



③ $0.2\text{M}\Omega$ 以下まで低下している場合、漏電遮断器が作動する場合があります。このような場合は、十分に乾燥させ、絶縁抵抗が回復していることを確認してから通電してください。

設置後の点検

配線工事後の点検

(2) 動作チェック

制御用電源(100V)を入れて下記の動作チェックを行います。

- ①配電盤の 200V 電源ブレーカーを入れます。
- ②蓄熱量設定を「大」～「小」のいずれかにします。
- ③  ボタンを押し、蓄熱増しを行います。
- ④クランプテスター等で 200V の電流値を確認します。(下表参照)
- ⑤確認が終わりましたら、 ボタンを押し蓄熱増しを終了させてください。

型式	1540 型	2240 型	3040 型
電流値 [A]	6.7~8.2	10.0~12.3	13.4~16.4

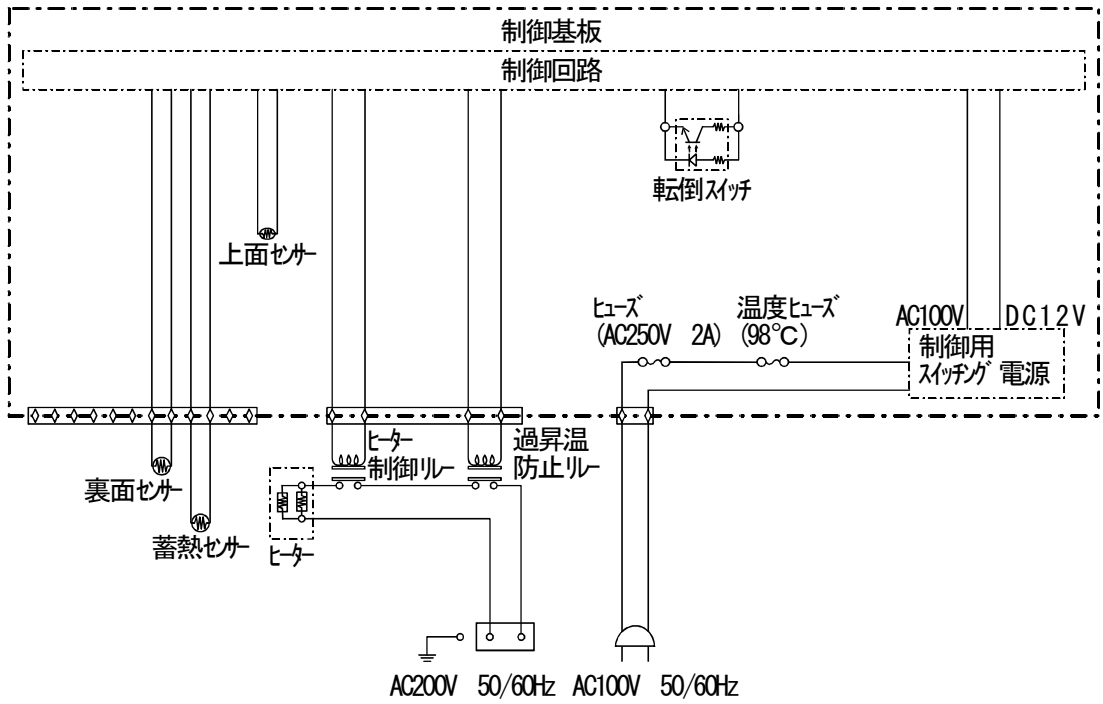
製品仕様

仕様

RDN40 シリーズ		8 時間通電機器 ファンレスタイプ		
型式		RDN-1540	RDN-2240	RDN-3040
定格電圧	蓄熱用	単相 AC200V 50/60Hz		
	制御用	単相 AC100V 50/60Hz		
定格消費電力	蓄熱用	1480 W	2220 W	2960 W
	制御用	4W		
有効蓄熱量		34.2 MJ	51.3 MJ	68.4 MJ
重量	本体重量	24 kg	32 kg	40 kg
	ブロック重量	47 kg	70 kg	93 kg
	総重量	71 kg	102 kg	133 kg
ヒーター		2 本	3 本	4 本
外形寸法	幅	564 mm	752 mm	940 mm
	高さ	613 mm		
	奥行き	224 mm (防護カバーを含まない本体奥行き寸法は 192 mm)		
蓄熱ブロック	材質	マグネシア		
	個数	12 個	18 個	24 個
断熱材		ケイ酸カルシウム断熱材及びシリカ微粉末断熱材		
安全装置	蓄熱用	サーミスタ検知による蓄熱体温度過昇防止/温度ヒューズ		
	本体用	サーミスタ検知による上面/裏面温度過昇防止		
	耐震用	フォトセンサーによる通電カット		
標準機能		壁固定防護カバー		
		床固定用ネジ添付		
		通電制御機能		
		蓄熱増し機能		
		蓄熱量 3 段階切替 (切・小・中・大)		
		チャイルドロック機能		
		停電時設定内容記憶 (5 年)		
		100V 電源コード付 (プラグ付 1.7m 長)		
200V 電源ケーブル付 (キャブタイヤケーブル 1.25mm ² 3 芯 1m 長)				

製品仕様

電気配線図



アフターサービスおよび保証

アフターサービスおよび保証

- 保証書は必ず「お買い上げ年月日」「販売店名」などの所定事項の記入および記載内容をご確認の上、お買い上げの販売店様からお受け取りください。
- 保証期間中（保証期間は保証書に記載してあります）に修理を依頼される場合は、恐れ入りますがお買い上げの販売店様または弊社までご連絡ください。保証書の内容に従って修理いたします。
- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店様または弊社までご相談ください。お客様のご希望により、有償にて修理いたします。
- 本製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることはケガや、やけどの危険がありますので絶対に行わないでください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 10 年です。補修用性能部品とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 保証期間中の修理やアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店様またはフリーダイヤル・下記 設置/保守/修理拠点にお問い合わせください。

KGE123170A

■ お客様お問合せ先



0120-002-112

(9:00~17:00 土・日・祭日を除く)

- ・ 設置/保守/修理に関するお問い合わせ : after-chikudan@fujitaka.com
- ・ 製品に関するお問い合わせ : chikunetsu@sanica.co.jp

■ 設置/保守/修理拠点：フジタカコーポレーション

東京支店

東京都板橋区板橋 1-4-2-13 大佳板橋ビル 4F
TEL:03-5843-4902 / FAX:03-5375-0041

福岡支店

福岡県福岡市博多区博多駅南 3 丁目 14 番 8 号
TEL:092-441-1385 / FAX:092-447-2530

郡山営業所

福島県郡山市喜久田町卸 1-122-1
TEL:024-973-8851 / FAX:024-973-8853

高崎営業所

群馬県高崎市福島町 7 3 8-1
TEL:027-372-0111 / FAX:027-373-8441

金沢営業所

石川県金沢市問屋町 3 丁目 1 2 番
TEL:076-237-1481 / FAX:076-237-8418

その他のサポートエリア

北海道、青森、山形、秋田、岩手、新潟、長野、山梨、茨城、千葉、福井、富山、三重、岐阜、大阪、滋賀、奈良
和歌山、京都、兵庫、島根、鳥取、広島、山口、徳島、高知、愛媛、香川、佐賀、長崎、大分、宮崎、熊本、鹿児島

名古屋支店

愛知県名古屋市西区中小田井二丁目 2 4 5 番地
TEL:052-509-2261 / FAX:052-509-2263

仙台営業所

宮城県仙台市若林区六丁目の目中町 5-3 0
TEL:022-390-1371 / FAX:022-390-1381

宇都宮営業所

栃木県宇都宮市下栗町 4 8 1 メゾンソレイユ 1 0 7
TEL:028-657-8608 / FAX:028-657-8609

埼玉営業所

埼玉県蓮田市関戸 2 8 3-1 3
TEL:048-765-8100 / FAX:048-765-8103

神奈川営業所

神奈川県相模原市中央区上溝 7 丁目 1 2-1 5
TEL:042-764-6233 / FAX:042-761-2520